

# 公務員獣医師の業務紹介



～岩手県～



そばっち



おもっち



こくっち



とふっち



うにっち

Ⓡ わんこきょうだい





# 岩手県獣医師の職場



# 岩手県獣医師職員の配置状況 [令和5年度]

| ○ 畜産分野【農林水産部】 |              | 人数（うち女性） |
|---------------|--------------|----------|
| 出先機関          | 家畜保健衛生所      | 50（21）   |
|               | 畜産研究所        | 5（1）     |
|               | 農業大学校        | 2（0）     |
| 振興局           | 農政部、農林振興センター | 1（0）     |
| 本庁            | 農林水産部 畜産課    | 5（2）     |
|               | 農林水産部 他課     | 1（0）     |

計64名  
(24)

| ○ 公衆衛生分野【環境生活部・保健福祉部】 |              | 人数（うち女性） |
|-----------------------|--------------|----------|
| 振興局                   | 保健福祉環境部（保健所） | 11（4）    |
| 出先機関                  | 食肉衛生検査所      | 25（14）   |
|                       | 環境保健研究センター   | 5（2）     |
| 本庁                    | 環境生活部        | 3（1）     |
|                       | 保健福祉部その他     | 3（1）     |

計47名  
(22)



例えば…

# 身近な**県獣医師**の仕事

安全で安心な食肉を提供するために…

## ◆ 畜産分野

農場・生産現場



家畜保健衛生所

## 公衆衛生分野

食肉処理施設、加工施設



食肉衛生検査所



保健所

Farm To Table (農場から食卓まで)

# 畜産分野

## 主な業務内容

- 家畜伝染病の発生予防、まん延防止対策
- 生産性を阻害する疾病の予防対策
- 畜産振興に関する試験研究
- 畜産経営体の後継者育成
- 畜産振興に関する行政事務

## 主な勤務先

家畜保健衛生所、畜産研究所、農業大学校、本庁

# 岩手県の畜産 全国順位

- 農業産出額（畜産部門）第4位

- 飼養頭羽数の全国順位

乳牛 第4位

肉牛 第6位

豚 第6位

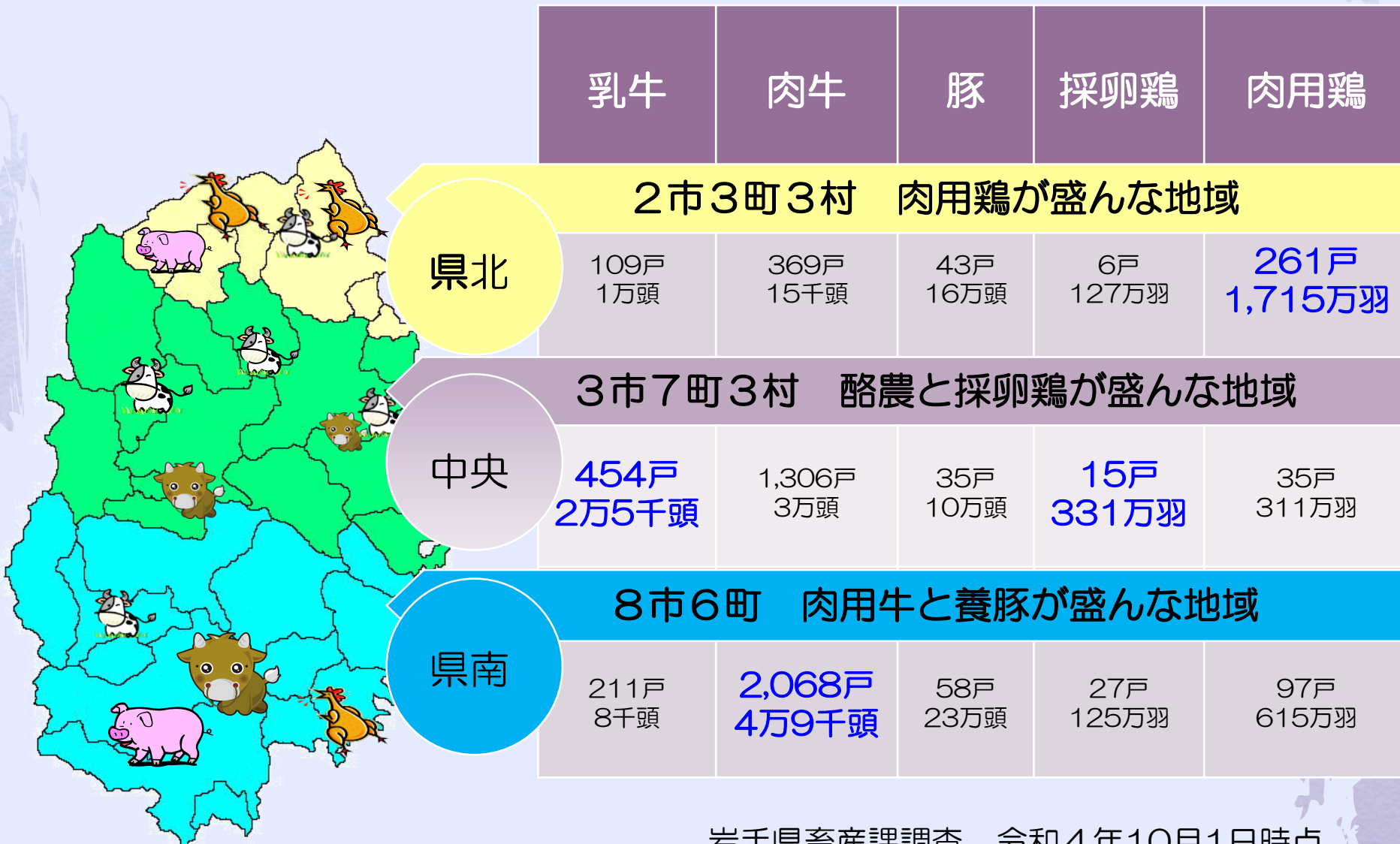
肉用鶏 第3位

採卵鶏 第17位

農林水産省畜産統計  
(令和5年2月1日調査)

バランスのとれた畜産県

# 岩手県の地域別家畜飼養状況





# 家畜保健衛生所



安全安心な畜産物を安定供給するため、  
家畜の病気の予防や、  
伝染病のまん延防止に取り組み、  
家畜の飼養者（畜産農家）を支援しています。

- ◆ 牛ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫、豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等、家畜伝染病の検査と予防対策の指導
- ◆ 呼吸器病、下痢症、繁殖障害など、生産性の低下要因を検索し、改善策を指導
- ◆ 不明疾病の病性鑑定
- ◆ 地域で問題となっている疾病を解明するための調査・試験







# 畜産研究所



県の畜産を発展させるため、  
技術開発の研究や種雄牛の改良を行っています。

- ◆ 肉用牛の生産コストを低減させる飼養管理技術の確立
- ◆ 肉質、増体に優れた黒毛和種・日本短角種の種雄牛造成
- ◆ 受精卵の受胎率向上のための試験研究
- ◆ 疾病に強い遺伝子等の解明と、それを生かした系統造成



# 農業大学校

農業の後継者育成のため、  
教育や研修を行っています。  
同校の家畜の飼養管理や治療も行っていきます。

- ◆ 実践教育を通じ、将来の畜産の担い手として必要な技術力、経営管理能力を養成
- ◆ 飼養している乳牛と肉牛の健康・飼養管理、治療
- ◆ 生産物である生乳、子牛、肥育牛の出荷・販売



# 本庁（畜産課）



県の畜産振興のための施策を立案・推進し、  
畜産物の生産に携わる関係者を支援しています。

- ◆ 家畜の疾病の監視、  
発生予防・まん延防止のための調査
- ◆ 豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の侵入防止対策指導、  
県内発生時の初動体制の確保のための研修
- ◆ 畜産経営を支援する助成事業、価格安定のための補填事業
- ◆ 規模拡大のための生産基盤整備（牛舎、機械、堆肥処理等）





# 公衆衛生分野

## 主な業務内容

- 食品営業施設の監視指導、研修会等開催
- 食肉や食鳥肉の安全性確保
- リスクコミュニケーション
- 食品の安全性確保のための検査、調査
- 感染症や食中毒に関する試験研究
- 動物愛護の啓発活動、野生鳥獣の保護・管理
- 公衆衛生に関する行政事務

## 主な勤務先

振興局・保健所、食肉衛生検査所、環境保健研究センター、  
本庁

# 振興局・保健所



県民が安全で安心な生活を送ることができるよう、食中毒の未然防止や動物の適正飼養に関する取組を行っています。

- ◆ 食品営業施設、集団給食施設等に対する衛生監視指導、食品衛生に関する講習会の実施
- ◆ 犬の登録・注射及び動物の所有者明示の推進、市町村への支援
- ◆ 動物愛護の啓発活動
  - ・ 犬や猫の譲渡事業
  - ・ 動物愛護週間事業
  - ・ 適正飼養講習会
- ◆ 動物取扱業者に対する指導



# 食肉衛生検査所



食肉や食鳥肉の安全確保を図るため、食肉の検査、と畜場や食鳥処理場の衛生管理指導を行っています。

- ◆ と畜検査による疾病・異常肉の排除
- ◆ と畜場や食鳥処理場の立入検査、衛生管理指導
- ◆ 食肉中の残留有害物質（農薬、動物用医薬品）の排除
- ◆ 食肉輸出関連業務
  - 認定施設の現場検証
  - 衛生証明書発行
  - 国や輸出相手国の査察対応
- ◆ と畜検査データの還元





# 環境保健研究センター

県民の健康と環境を守るための技術的拠点として、試験検査、監視測定、調査研究、情報発信を行っています。

- ◆ 感染症・食中毒発生時の試験検査
- ◆ 食品の収去検査  
〔検査項目〕 食中毒菌、残留農薬、食品添加物、動物用医薬品、貝毒、遺伝子組み換え食品等
- ◆ 感染症情報の提供、研修会の開催
- ◆ 調査研究
  - ・ 生食用カキのノロウイルス不活化
  - ・ 小児呼吸器病ウイルスの分子疫学



# 本庁（県民くらしの安全課）

食の安全安心、食育、動物愛護、狂犬病予防等に関する施策を立案・推進し、より安全安心なくらしの実現に向けて事業の推進に取り組んでいます。

- ◆ 食の安全安心のための計画策定、事業の推進
- ◆ 食の安全安心リスクコミュニケーションの実施
- ◆ 食品の適正表示の推進
- ◆ 食の安全安心関係危機管理体制の整備
- ◆ 食育の推進のための計画策定、事業の推進
- ◆ 動物愛護、狂犬病予防のための計画策定、事業の推進

# 本庁（自然保護課）

人と自然が共生する社会を目指し、生物多様性の確保に関する施策を立案・推進しています。

- ◆ 希少野生生物の保護（イヌワシ等）
- ◆ 野生鳥獣の保護及び管理（シカ、クマ、カモシカ等）
- ◆ 野生鳥獣の救護、鳥獣保護センターの管理運営
- ◆ 狩猟鳥獣の捕獲制限、捕獲許可、  
狩猟免許試験、狩猟者登録、狩猟事故防止
- ◆ 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査、  
感染野鳥確認時の対応
- ◆ 外来生物の防除

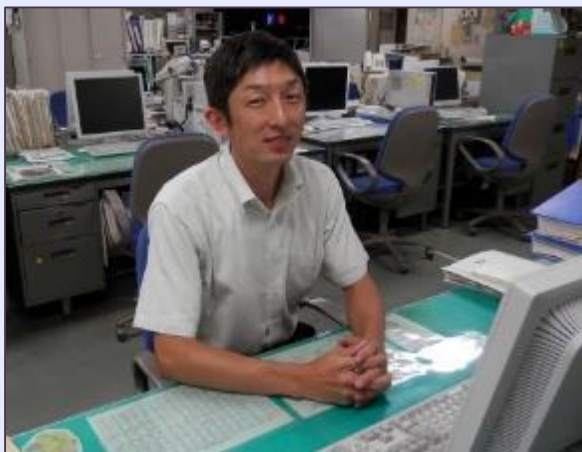




# 本庁（医療政策室）

県民の健康を守るため、感染症対策に関する施策を立案・推進し、危機管理事案への体制を整えています。

- ◆ 感染症予防計画の策定・進捗管理、対策マニュアル策定
- ◆ 新型コロナウイルス感染症、新型インフルエンザ、結核、エイズ、エボラ出血熱、ワンヘルス理念に基づく動物由来感染症への対策
- ◆ 感染症の発生動向調査、予防接種状況調査



# 岩手県 獣医師職員 ここがいい!!

## バランスの良い畜産県だから・・・

症例が豊富であり、日々の業務を通じて経験を積み重ね、自分の知識や技術を高めることができる

広大な県土において、牛、豚、鶏などの家畜に触れながら、畜産振興や後継者育成に関わる業務に従事できる

臨床獣医師や畜産指導者と連携しながら、家畜飼養者への指導やサポートを実施できる

## 食の安全に力を入れている県だから・・・

高度な衛生管理水準のと畜場において、牛肉輸出の支援業務に従事できる

県民の健康を守るための、最先端の研究に打ち込める

# 岩手県 獣医師職員 ここがいい!!

公務員だから・・・

幅広い分野業務（家畜衛生、公衆衛生、自然保護、医療政策等）を経験でき、広い視野が培われる

獣医師以外の専門家と共に働ける環境にあり、関係機関・団体の職員とも交流を深められる

公共の利益を目指す業務であり、責任とやりがいを感じられる

休暇制度が充実しており、アフターファイブや休日に、趣味や家庭サービスを優先できる



## 専門研修（他機関主催）

### ■ 家畜衛生講習会

- 国立研究開発法人動物衛生研究部門で受講
- 基本講習、特殊講習（牛疾病、豚疾病、鶏疾病、海外悪性伝染病、獣医疫学）、総合講習…3～12日間
- 病性鑑定（ウイルス、細菌、病理、生化学）…5～7か月間

### ■ 家畜衛生研修会

- 病性鑑定担当者が、毎年、国立研究開発法人動物衛生研究部門で受講
- 部門別に4日間開催

### ■ 中央畜産技術研修会

- (独)家畜改良センターで受講
- 新任畜産職員、畜産行政、肉用牛、酪農、養鶏、飼料、放牧、畜産環境保全、畜産経営、食肉流通等…3～5日間

### ■ 各種学会

# 公衆衛生分野

## 専門研修（他機関主催）

### ■ 食肉衛生検査研修

- 国立保健医療科学院で受講
- 「食肉衛生」に関する体系的知識、微生物管理、生産段階での対策等…18日間

### ■ 食品衛生危機管理研修

- 国立保健医療科学院で受講
- 食品衛生行政分野に関する体系的知識、食品由来疾患の調査、リスクアナリシス等…15日間

### ■ 各種学会

# インターンシップ内容の一例

## [大学生対象 家畜衛生コース]

|   | 場 所     | 内 容   |
|---|---------|---|
| 月 | 家畜保健衛生所 | <ul style="list-style-type: none"><li>・オリエンテーション、業務紹介</li><li>・病性鑑定（細菌検査、PCR検査）</li></ul> |
| 火 | 家畜保健衛生所 | <ul style="list-style-type: none"><li>・防疫業務<br/>（牛・馬の採血、血液検査）</li></ul>                   |
| 水 | 家畜保健衛生所 | <ul style="list-style-type: none"><li>・衛生業務<br/>（放牧衛生検査、疾病対策指導）</li></ul>                 |
| 木 | 食肉衛生検査所 | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設見学</li><li>・食肉検査業務の補助</li></ul>                  |
| 金 | 家畜保健衛生所 | <ul style="list-style-type: none"><li>・病性鑑定<br/>（ウイルス検査、病理検査）</li></ul>                   |



# インターンシップ内容の一例

## [大学生対象 公衆衛生コース]

|   | 場 所        | 内 容  |
|---|------------|--|
| 月 | 県庁         | <ul style="list-style-type: none"><li>・オリエンテーション、業務紹介</li><li>・教材による食中毒調査体験等</li></ul> |
| 火 | 家畜保健衛生所    | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設見学</li><li>・家畜衛生・防疫業務の補助</li></ul>            |
| 水 | 食肉衛生検査所    | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設見学</li><li>・食肉検査業務の補助</li></ul>               |
| 木 | 保健所        | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設見学</li><li>・食品衛生、動物愛護業務等の補助</li></ul>         |
| 金 | 環境保健研究センター | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設見学</li><li>・試験検査業務の補助</li></ul>               |



龍泉洞の地底湖



八幡平の樹氷群



小岩井農場

岩手の魅力を満喫してみませんか？



リアス式海岸



浪板海岸



浄土ヶ浜